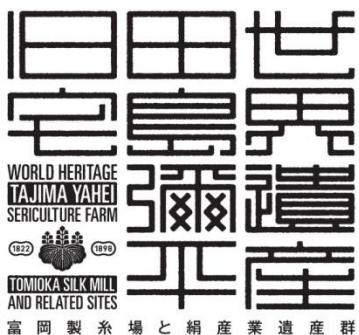


# ロゴマークのデザインガイドライン

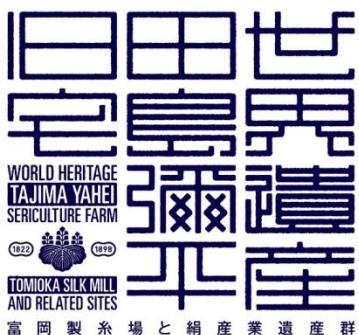
ロゴの配色は基本「黒」と「紺」の2色です。その際の背景色は基本「白」もしくは「白」に近い薄い色が望ましいです。  
背景色をが「黒／紺」にし、抜き文字にしたい場合にはロゴの色は「白」で表現します。



「黒」の場合は以下の数値で配色してください。

- K100
- C30+M30+Y30+K100
- DIC 582
- PANTONE Black C
- 東洋インキ TK ハイエコー ミレニアムブラック
- R000+G000+B000

「白」の場合は以下の数値で配色してください。



「紺」の場合は以下の数値で配色してください。

- C100+M100+K60
- DIC 581
- PANTONE 2765 C
- R005+G000+B075

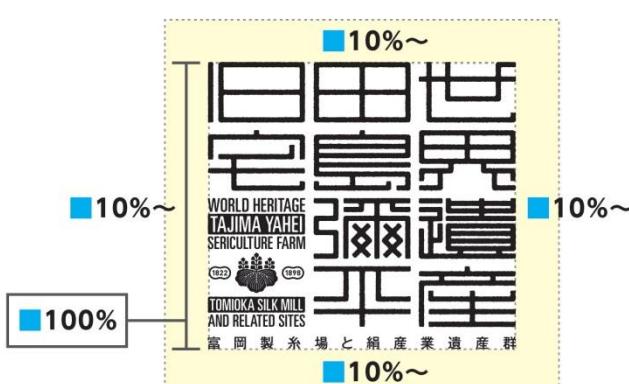
- C000+M000+Y000+K000
- DIC 583
- R255+G255+B255

## アイソレーション規定 / Isolation Area

ロゴのまわりには白地による占有スペースが必要です。アイソレーション(分離・隔離・孤立の意)と呼び、  
この範囲内に他の要素を配置する場合には慎重に判断し、ロゴの見栄えを低下させるような使用は控えてください。

アイソレーションを確保していても、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素をロゴの近くに配置することも出来るかぎり避けてください。  
ロゴと他要素を同一画面内で隣接表示する場合は、以下のアイソレーション規定を参考に、表記の数値外に表示するようにしてください。

※数値では厳密に規定しませんが、ロゴ表示の最小サイズに関しても潰れ過ぎないように注意してください。(複雑なデザインのロゴなので小さ過ぎると文字が潰れてしまいます。)

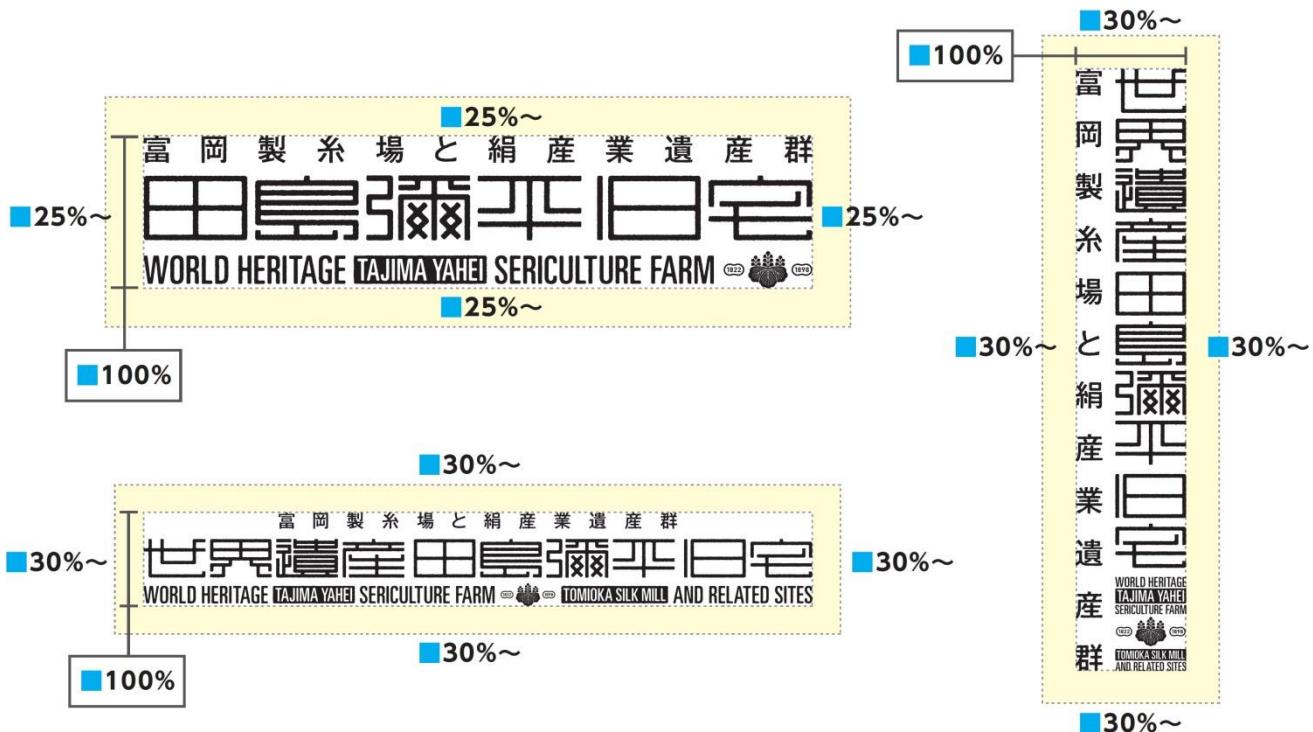


写真などが背景でロゴを  
表示させる場合には、  
左図のように、白板、黒(紺)板を  
敷いてロゴを表示させてください。



## アイソレーション規定 / Isolation Area

ロゴのまわりには白地による占有スペースが必要です。アイソレーション(分離・隔離・孤立)と呼び、この範囲内に他の要素を配置する場合には慎重に判断し、ロゴの見栄えを低下させるような使用は控えてください。  
アイソレーションを確保していても、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素をロゴの近くに配置することも出来るかぎり避けてください。  
ロゴと他要素を同一画面内で隣接表示する場合は、以下のアイソレーション規定を参考に、表記の数値外に表示して表示してください。  
※ 数値では厳密に規定しませんが、ロゴ表示の最小サイズに関しても潰れ過ぎないように注意してください。(複雑なデザインのロゴなので小さ過ぎると文字が潰れてしまいます。)



ロゴを以下の例のような表示方法は避けて運用する事が望ましいです。

※ 映像で使用する場合、プロセスでの加工および変形は可能ですが、最後は必ず規定の形でフィックスしてください。

※ 写真の上に白抜きでロゴを配置したい場合にも視認性に十分注意して配置してください。

白枠をつけるなどのフチ加工

斜めにレイアウト ※場合によっては効果的に表現できる事もありますので慎重に判断してください。



バースをかける／タテヨコ比の変更・変形(平体の禁止)／タテヨコ比の変更・変形(長体の禁止)／1つのデザイン上で複数同時に使用することも禁止です。



## ロゴの背景色について

ロゴの視認性を著しく低下させるような背景色・パターン・グラデーション等の使用も極力避けてください。ロゴのイメージを損なうような配色も避けてください。

